

持株会社としてグループの方針と重点事項を定め、CSR経営を推進しています

CSR重点事項の設定

セブン&アイHLDGS.は、2009年に社外有識者の方々とのダイアログ(対話)を通じて、グループが取り組むべき5つの「CSR重点事項」を設定しました。この重点事項は、社会的責任に関する国際的な手引きであるISO26000やGRI「サステナビリティ・レポート・ガイドライン」も参考に設定しており、持株会社であるセブン&アイHLDGS.と各事業会社がそれぞれ取り組みを進めています。

CSRマネジメント体制の改編

重点事項への取り組みとCSR活動の強化を目的に、2011年4月、CSR部門と社会貢献部門とを統合し、社長直轄の「CSR統括部」を新たに発足しました。さらに同年9

月、セブン&アイHLDGS.の社長を委員長とし、CSRに関連する部門の責任者で構成する「CSR統括委員会」と、その下部組織として「企業行動部会」「消費者・公正取引部会」「環境部会」の3つの部会にグループのCSR体制を改編しました。

各部会では重点事項に沿った活動目標を立て、取り組むべき具体的な活動ごとに、関わりの深い事業会社とCSR統括部とでプロジェクトチームを発足。共同で解決策を検討・立案し、部会の承認をもって活動を進めています。これまでになかったプロジェクトチームを置くことで取り組みのスピードを速めるとともに、多くの事業会社がプロジェクトに参加することでグループ全体の取り組みレベルの底上げを図っています。

CSR重点事項

企業統治・CSRマネジメントの強化

- ①内部統制強化 ②CSRマネジメントの強化
- ③コンプライアンスの浸透 ④公正取引の推進
- ⑤企業倫理の確立 ⑥CSR調達の推進

2005～2010年度

国内グループ従業員向け相談窓口を第三者機関に開設 →P.13

「お取引先行動指針」を策定

お取引先専用相談窓口を第三者機関に開設 →P.14-15



環境負荷の低減

- ①環境負荷の適切な把握
- ②エネルギー効率の向上と再生可能エネルギーの導入
- ③廃棄物の削減と循環型社会の構築 ④生物多様性への対応
- ⑤環境に配慮した商品の提供 ⑥従業員への意識啓発

5事業会社のCO₂排出量データに関して第三者レビューを実施、各社の算定条件も統一させる

「熱帯林保全プロジェクト」をインドネシアで開始 →P.27

セブンプレミアム15商品のカーボンフットプリントを試算

環境配慮型店舗の出店 →P.22



安全・安心な商品とサービスの提供

- ①商品とサービスの品質・安全性の確保
- ②適切な情報提供 ③お客様への誠実な対応
- ④安心して利用できる店舗・設備の整備



新型インフルエンザ対策のマニュアルを整備

働きがいのある職場づくり

- ①能力向上支援 ②公正な評価・処遇
- ③ワークライフバランスの実現
- ④多様な人材の活用 ⑤労働安全衛生への配慮

グループの人権啓発活動推進を目的に、イトーヨーカドーの「人権啓発室」を持株会社に移管 →P.32

地域社会との共生

- ①育児や高齢者支援など ②地域活性化への協力
- ③災害時の支援 ④地域防犯対策

「地域活性化包括連携協定」の締結(2004年から開始) →P.35



CSR推進体制



CSR3部会の活動目標

部会	目標
企業行動部会	●コンプライアンスの浸透 ●働きがいのある職場づくり
消費者・公正取引部会	●お客様対応能力の向上 ●商品の品質向上および安全性の確保 ●公正な取り引きの確立
環境部会	●環境負荷の低減 ●地球環境の保全

詳細はP.12-13で報告しています。

社会と企業の持続的成長に向けて

CSR統括部の新設から1年が経過し、従来よりも強固なCSR推進体制を構築しました。組織の改編に加え、「ISO26000」や、「経団連企業行動憲章」など各種ガイドラインの発行・改定を受け、グループの考え方を改めて明確にするとともに、最新の国内外の社会的要請やサプライチェーンの視点をふまえ、2011年9月に「セブン&アイHLDGS.企業行動指針」を改定しました。

今後はCSR統括部が主体となり、本業を通じた社会的課題の解決につながる新しいビジネスモデルの構築や、NGOなどと連携したCSRの協働など、戦略的CSRを進めます。また、ISOを含む国内外の各種CSRガイドラインを参考に、グループの取り組みを客観的に検証していきます。こうした活動を実直に推し進めていくことで、社会と企業とが持続的に成長するセブン&アイグループのCSRの実現に努めてまいります。



取締役執行役員
CSR統括部
シニアオフィサー
伊藤 順朗

2011年度

「CSR統括部」を新設

グループ誌で
CSR情報を掲載

CSR統括委員会の
下部組織を一新

「企業行動指針」を
改定

環境部会を発足

店舗でのLED照明、スマート
センサーの利用を拡大

プライベートブランド
「セブンプレミアム」のLED電球を発売



消費者・公正取引部会を
発足

大規模災害対策手順書
を作成

防災プロジェクトを
発足

ダイバーシティ
推進のための施策を
検討開始



東日本大震災への対応

買物不便者への対応

2012年度

お取引先行動指針について説明会を
開催、お取引先のCSR監査を開始

国連グローバル・コンパクトに署名



5事業会社のCO2排出量
データの第三者審査を実施

森林保全プロジェクトを
長野県で開始



グループ合同で
各種研修を開始



グループの研修センターを設立

女性社員による店舗の運営を開始

「ダイバーシティ推進プロジェクト」を発足



社会貢献活動の事前判断・
事後効果を図る指標を確立

千代田区の
ボランティア連絡会に登録